

重要取組シート

子ども青少年局子育て支援部

幼保推進課・待機児童対策室・幼保運営課

取組項目		安全・安心で質の高い教育・保育の提供
現状・課題		【現状】 わが国の少子化は急速に進行しており、国における保育施策の方向性としては、これまで待機児童問題への対応が主軸であったが、今後の人口減少社会においては、良質な保育を提供し続けることが大きな課題であり、多様な保育・子育て支援ニーズを地域全体で受け止められる環境の整備が必要と示されている。 【課題】 ・今後も待機児童数ゼロを継続しながら、良質な保育を提供することが求められている。 ・近年、保育施設等を利用する医療的ケア児や特別支援児等の配慮を要する子どもは増加する傾向にあり、安全・安心な集団保育を実施するための受け入れ体制確保を行う必要がある。 ・他市においては、送迎バスでの児童の置き去りや虐待事案など、大変痛ましい事件が発生しており、それぞれの保育者が子どもへの適切な関わりに対する理解を深め、安全・安心に向けた対策が急務となっている。 ・市内の認定こども園・保育所等の一部においては、建物の老朽化が進んでおり、安全・安心な保育環境の整備が必要となっている。
取組の内容		・民間保育施設において、医療的ケア児や特別支援児等を受け入れるために必要な看護師や保育教諭等の職員加配に関する経費補助を拡充する。 ・国の補助制度を活用して、送迎バスを所有する市内の民間保育施設に対し、安全装置設置に係る経費を補助する。 ・認定こども園等に在園する子どもの安全・安心を守るために、建築年数や老朽度に応じた大規模改修に要する経費を補助する。 ・質の高い教育・保育を提供するため、保育士等の確保とあわせて、子どもの人権に関する各種研修や巡回訪問支援等を実施する。
スケジュール	前期 (～7月)	☐ 送迎バスの安全装置設置補助事業に係る制度周知・申請受付・補助金交付決定・補助金支払い(通年) ☐ 大規模修繕補助事業に係る事業者募集・補助対象事業者選定 ☐ 保育士養成施設での就職セミナー等の開催
	中期 (～11月)	☐ 就活サポート相談会の開催
	後期 (～3月)	☐ 大規模修繕補助に係る補助金支払い ☐ 保育士養成施設と就学前教育・保育施設との意見交流会・全体研修会の開催
	次年度以降	

(様式4)

進捗の状況	前期 (～7月)	☐ 送迎バスの安全装置設置補助事業に係る制度周知・申請受付・補助金交付決定・補助金支払い(通年) ☐ 保育士養成施設での就職セミナー等の開催(5月～7月)		
	中期 (～11月)			
	後期 (～3月)	☐ 就活サポート相談会の開催(3月) ☐ 保育士養成施設と就学前教育・保育施設との意見交流会・全体研修会の開催(12月～1月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	3- (1) 妊娠から学齢期まで切れ目のない子育て支援の充実		
	寄与する KPI	保育所等待機児童数 [現状値: 11人(2020年度)] [現状値: 0人(2021年度)]		目標値(2025年度) 0人
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 4	質の高い教育をみんなに	
	寄与する KPI	—		目標値(2023年度) —